

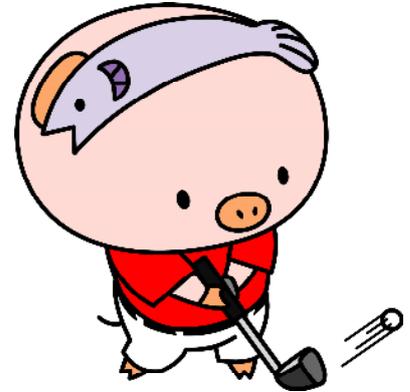
# ターゲットバードゴルフ

## 1 ゲームの概要

合成樹脂の羽根つきボールを、普通のゴルフクラブで打つミニゴルフの一種です。

ボールを打つ動作はゴルフと同じですが、ホールはパラソルを逆さにした形状なので、ボールを高く打ち上げる技術が要求されます。

ルールは通常のゴルフに準じてわかりやすく、ゲームの安全性も高いので、初心者やお年寄りにも十分楽しめるスポーツです。



## 2 用具

ボール（羽根つきボール）

クラブ（ピッチングウェッジ）

スイングマット（人工芝マット）

ホール：アドバンテージホール（パラソルを逆さにして立てた形）

セカンドホール（フープ<輪>を地面に置いたもの）

その他：スコアカード、鉛筆、OBの境界を示す細ひもまたは石灰。

## 3 コート

ショートホール（約30m～40m）パー 3

ミドルホール（約45m～60m）パー 4

ロングホール（約60m～80m）パー 5

フェアウェイの幅は3m～6mを原則とする。

(1) コースはその地形の起伏、池、林、バンカーなどを加味して設

定するが原則ですが、公園やグラウンドなどに一時的なコースを設定することもできます。

(2) アウト・インで1ラウンド18ホールとし、その中でショートホール4、ミドルホール10、ロングホール4、パー72を目安に設定します。

スペースや参加者の数に応じて何ホール設定しても構いません。どこでもでき、障害物や起伏があっても楽しめます。その場所に合わせて距離やホール数を設定することができます。

## 4 人数、ゲームの種類

1組4人以内の個人戦で、何組でもできる。

## 5 ゲームの進め方及びルール

- (1) スタートの打順は、ジャンケン、くじ引き、コイントスなどで決め、スイングマットのティーアップから始めます。
- (2) 第2打以降は、ホールから最も遠いボールの人からプレー（遠球先打）し、距離が同じ場合は、くじ引きなどで決めます。
- (3) 第2打以降のプレー（別の地点にボールを置くこと）はマットを使用する場合、ホールに向かって真後ろにマットを置き、ボールはマットの最先端に置く。マットを置かない場合は、全て6インチ（15cm）以内でホールに近づかない地点に置いて打つ。羽根の向きを変えてプレーしても構いません。
- (4) OBラインを越えた場合は、1打付加します。（ボールの球状部分がOBラインに少しでもかかっている場合は、OBとは判定しません）
- (5) セカンドホールへホールインした場合は、打った打数に1打付加します。
- (6) 空振りも1打と数え、1打でボールに2回以上当たった場合は、2打と記録します。
- (7) ボールを手やクラブで意図的に押し下したり、かき寄せたり、すくい上げたときは、反則として罰則打2打が加えられます。
- (8) 2ホール目以降のティーショットは、前ホールでスコアの最も少ないプレーヤー順に行う。第1番目に打てる人を「オナー」といいます。

## 6 勝敗

- (1) 18ホールの合計打数が少ないほど上位となります。
- (2) 打数が同数の場合は、最小打数の多い方を上位とします。
- (3) それでも順位がつかない場合は、年齢の高い方を上位とする。男女混合のゲームでは女性の方を上位とします。

## 7 審判

原則として、競技中の判定は、同伴プレーヤーが公平に行います。